

高知県における令和4年度の新設住宅着工戸数（概要）

高知県内の令和4年度住宅着工戸数は、前年から減少

1. 総戸数

- ・ 令和4年度の新築住宅着工戸数は、2,688戸で前年度に対して△219戸、7.5%の減となり、前年に続き、2年連続の減少となった。

2. 利用関係別戸数

(1) 持家

- ・ 令和4年度の持家は、1,417戸で前年度に対して△107戸、7.0%の減となり、前年の増加から減少に転じた。

(2) 貸家

- ・ 令和4年度の貸家は、753戸で前年度に対して△80戸、9.6%の減となり、前年に続き、5年連続の減少となった。

(3) 分譲住宅

- ・ 令和4年度に分譲住宅は、491戸で前年度に対して△50戸、9.2%の減となり、前年に続き、2年連続の減少となった。

3. 市町村別戸数

- ・ 着工戸数が増加した市町村は、3市 6町 3村。

（室戸市 土佐清水市 香南市 北川村 馬路村 土佐町 いの町 仁淀川町 梶原町 日高村 大月町 黒潮町）